

「大志」 黒木中だより 第5号

平成29年5月23日



八女市立黒木中学校
八女市黒木町北木屋60
☎ 0943-42-0109
校長 河口 昭彦

嬉し涙と悔し涙、それと笑顔あふれる体育会が開催されました！

5月20日（土）絶好のスポーツ日和のもと、黒木中体育会を全校生徒167名揃って開催することができました。

5月8日の結団式以来、黄ブロック、青ブロックのリーダーが中心となり、集団行動、ダンスにと練習に取り組んできました。最初は、頼りなかったリーダーも日に日にたくましくなり、ブロックの前で指示し語りかける言葉にも心がこもり、ブロックの動きにまとまりが生まれてきました。特に行進は、ブロック長の指導で練習を重ねてきました。予行の日、私が初めて指揮台上り、行進を見たときは「〇〇さんはいいね」と良い生徒が目立ったのですが、当日は、ほぼ全員が胸を張り、大きく手を振っていました。特に、黄ブロックが来賓前で歩調を合わせ、間隔を整えている姿は、「日頃練習を頑張った成果だな」と感心させられました。

準備運動、100M走、学年競技、プログラムは順調に過ぎていきます。途中、私たちにとって困ったことが起きました。3年生の全員リレーに職員チームも勝気満々で参加することにしていたのですが、2年生の走りを見たとき「あっ、2年生がずいぶん早くなっている。2年生にも勝てないかも・・・」。ついに3年生の全員リレー・・・職員も本気で参加。結果は職員にとって悪い予想通り。生徒の成長を実感しました。

生徒の競技で残念だったのは“大縄跳び”です。予行では100回越えを達成したチームがあったのですが、本番は、緊張と焦りのためか予行を超えたところはなかったようです。1・2年生は来年、リベンジして新記録を目指してください。

今年最高気温の中、生徒たちは、競技はもちろん係活動に他学年の応援にと一日中フル活動でした。”百折不撓”のスローガン通り、ブロックのため仲間のために精一杯に頑張りました。心配なのは、頑張りすぎて“ケガをした生徒や熱中症”の生徒がでたことです。一日でも早い回復を心から祈っています。

(入場行進・・・校旗と国旗を掲げて)

閉会式後 青・黄 両ブロック全員で踊ったダンス。



決めのポーズ！！



☆ 閉会式にて、生徒会長からは、

「練習中、3年生では両ブロックのリーダーや選手同士、一触即発のようだった。それぐらい気持ちが入っていた。両ブロックとも本当に頑張った。結果はでたけど、両方とも精一杯やったんだ。」と心から、やり遂げた達成感や仲間を讃えることばが、涙とともにあふれ出てきました。

☆ 閉会式後、ダンス部門で勝利した青ブロックの音楽を流し、生徒全員と一緒に青ブロックのダンスを踊りました。負けた方は、どうするのだろうか？踊れるのかな？と心配しましたが、今の子どもはすごい。黄色ブロック生徒もそれなりに踊れるんですね。校長の講評の中でラグビーの試合終了の「ノーサイド」の話をしました。グラウンドでは互いに称え合う、屈託のない笑顔が満ちあふれていました。

☆ 生徒の活躍の様子から



◎ 緊張した選手宣誓



◎ 気持ちは前に1年生の台風の目



◎ 100M走ケガは大丈夫?



◎ 職人技のローディー



◎ 知力と協調性のKFT



◎ スピードと判断力と粘りの竹取物語



◎ デッドヒートのB対抗リレー



◎ クラスの団結を示す 大縄飛び



思いを語る生徒会長
 どれだけ真剣に取り組んできたのかが伝わる
 あいさつでした。



力の限り戦った
 騎馬戦

生徒の皆さんへ!

あなたたちはこの体育会の取組の中で、ルールや時間を守ること、みんなの為に尽くすこと、目標に向かって心を一にすることを学びました。頑張ったその先には必ず何を得ることができることを体験したはずですよ。ぜひ、この経験を今後の学校生活で生かしてください。やればできる!自分を高めるチャンスは、失敗を恐れず挑戦してください。黒木中学校は失敗しても決して笑わず、支え励ますような学校にしていきたいものです。

☆ 5月23日 全校集会で生徒会長から体育会の頑張りを「生徒総会」「中間考査」につないでいきましょう。と呼びかけがありましたね。1年生の皆さん、初めての定期考査がありますよ。先輩たちからしっかり情報収集をして、臨んでくださいね。